

覚醒期“レムリア”シンポジウム

3人講演テーマ ～ 『記憶』 ～

ヌーソロジー提唱者

半田広宣

縄文エネルギー研究所

Jun

AmanTo

傾舞創始者

中山康直

《主催 観音企画》

2018年4月28日(土) 13時～19時 会場 キャンパスプラザ京都(JR京都駅前)

4/28(土) 覚醒期“レムリア”シンポジウム テーマ 『記憶』

『人の心を捉えている自然科学の偏見が過ぎ去ったならば、誰でもが“記憶”という魂の宝庫の中に、純粋に魂的・霊的なものへ到る通路の発端を見出すでしょう』(R・シュタイナー)

かつて古代に、今日の人間の能力とは違って一種の霊的能力を発揮していた文明があったことは、各地原住民の言い伝えや、古代遺跡、神智学など、様々な形でその痕跡を感じることができます。

今回のイベントでは、書籍「シュタイナー思想とヌーソロジー」で、26000年～13000年前までを“レムリア次元”とし、同時にこれから反復される未来であることを示された【半田広宣】さん

また、ヌーソロジーでは人類が『覚醒期』に入ったとされる2013年から、半田さんと講演共著を出されており、古代遺跡や宇宙情報から人類の記憶を辿る【中山康直】さん

環太平洋地域の原住民の記憶を繋ぎ合わせ、驚異的な身体能力を思い出し、『肉体は脳そのもの』だとして、その記憶を様々な実験的・社会的活動を通じて未来に表している【ジュン・アマント】さん

3方をお招きして、私達人間の奥底に眠っている“記憶”の扉にノックしてみたいと思います。

【日時】 4/28(土) 13時開場 13時半開演 19時終了

第1部：空間と記憶 半田広宣

第2部：身体と記憶 Jun AmanTo

第3部：歴史と記憶 中山康直

第4部：ディスカッション 司会進行 川瀬統心

【会費】 9000円
(※翌日イベント参加で2000円引き！)

※翌29日は「川瀬統心出版記念講演会」があります

【場所】 キャンパスプラザ京都 第3講義室(4F)
(京都市下京区東塩小路町939)

アクセス 京都市営地下鉄烏丸線・近鉄京都線・JR各線
「京都駅」下車、徒歩5分

★申込みは右記QRコードから専用申込みフォームで。

★またはメールか電話
kannonkikaku2013@gmail.com
09050430009(景山)まで

主催者 観音企画



【新説・精神世界史講座】

ワンネスは

2つある

川瀬統心

※翌日(4/29)のイベント参加でかなりオトク！

『ワンネスは2つある』(ヒカルランド)

川瀬統心出版記念講演会

特別ゲスト 半田広宣(ヌーソロジー)・天海ヒロ(アニマンダラ)

4/29 のみ参加 4000円
4/28～29 両日参加 合計10000円

13時開場 13時半開演 17時終了
キャンパスプラザ京都 第1講義室(5F)
【お問合せ】 関西ヌーソロジー研究会
mail: info@kansai-noos.com
HP: www.kansai-noos.com